

# 岩手県立釜石病院 麻酔器一式仕様書

令和 7 年 12 月

- 1-1 麻酔器本体は下記の要件を満たしていること。
- 1-1-1 低流量麻酔に対応した全身麻酔器であること。
  - 1-1-2 酸素・亜酸化窒素・空気の3つのガスを使用することができること。
  - 1-1-3 ガス中央配管圧力を表示する機能を有すること。
  - 1-1-4 酸素供給が停止した場合、音響および可視アラームが発生すること。
  - 1-1-5 ガス総流量が表示可能で、停電時にも表示可能なアナログ式表示も持つこと。
  - 1-1-6 停電時にバッテリーにより45分以上すべての動作が使用できること。
  - 1-1-7 生体情報モニタの搭載が可能であること。
  - 1-1-8 流量やモニタデータを表示する15.0インチ以上のカラーディスプレイを装備すること。
  - 1-1-9 酸素フラッシュは25L/分以上流れること。
  - 1-1-10 1動作で前輪をロックできるセンターブレーキがあること。
  - 1-1-11 キャスターガードを備えること。
  - 1-1-12 カートについては搬送時にどの位置・角度でも搬送可能であること。
- 1-2 ベンチレーターは下記の要件を満たしていること。
- 1-2-1 換気モードは、ボリュームコントロール、プレッシャコントロール、プレッシャコントローラー換気量保証、プレッシャーサポート換気/CPAP、気道圧開放換気(APRV)のモードが搭載されていること。
  - 1-2-2 従量式換気から従圧式換気への切替え時に換気量を確保するため、従量式換気時のプラトー圧が自動的に従圧式の上限圧となる機能を有すること。
  - 1-2-3 小さな換気量で使用するような場合に、ベローズやセンサの交換の必要が無いこと。
  - 1-2-4 スパイロメトリとして、圧-ボリューム、フロー-ボリュームを表示できること。
  - 1-2-5 正確なコンプライアンス補正機能を有し、患者の肺コンプライアンス値を表示できること。
  - 1-2-6 虚脱した肺胞を再拡張する肺保護換気機能(リクルートメント)を有すること。
  - 1-2-7 虚脱した肺胞を再拡張するシングルステップリクルートメントの他にマルチステップリクルートメント手技が行えること。
  - 1-2-8 ベンチレータ駆動用のガス(酸素又はAIR)の供給が低下もしくは遮断された場合に、他のガス(AIR又は酸素)で駆動ができる機能が搭載されていること。  
または、駆動ガスなしで換気が可能な電動ベンチレータを有すること。

- 1-3 麻酔ガスモニタは下記の要件を満たしていること。
- 1-3-1 サイドストリーム式であること。
  - 1-3-2 炭酸ガス濃度を測定、表示すること。
  - 1-3-3 麻酔薬の種類を自動認識すること。
  - 1-3-4 酸素、亜酸化窒素、麻酔薬の吸気・呼気濃度を測定、表示すること。
  - 1-3-5 ガス測定モジュールの0点校正を自動で行うこと。
  - 1-3-6 吸入麻酔薬の使用量を表示できること。
  - 1-3-7 麻酔ガスモニタで測定したサンプリングガスを回路内に戻すことが可能であること。
- 1-4 患者システムは下記の要件を満たしていること。
- 1-4-1 麻酔器本体から着脱可能で清掃が容易であること。
  - 1-4-2 患者の呼気ガスが接触する部分は、全て滅菌が可能で分解組立てが容易であること。
  - 1-4-3 ベンチレータ動作中もキャニスターを取り外して二酸化炭素吸収剤を一括で交換できること。
  - 1-4-4 加温機能付呼吸システムを搭載していること。
- 1-5 気化器は下記の要件を満たしていること。
- 1-5-1 気化器を2基搭載できること。
  - 1-5-2 オーバーホールが不要なこと。
  - 1-5-3 薬液容量は250mL以上であること。
- 1-6 余剰ガス排出装置は下記の要件を満たしていること。
- 1-6-1 患者に陰圧のかからない方式であること。
  - 1-6-2 余剰ガス排出装置側で吸引を確認できるインジゲータを備えていること。
- 1-7 その他
- 1-7-1 本体製造日が2025年6月以降であること。